



テーマ
Theme

学校名
School

講師等
Lecturer

実施日
Date

教科等
Subject

「うさぎの飼い方やふれあい方」
甲賀市立貴生川小学校（3年生）
社団法人滋賀県獣医師会

平成 24 年 6 月 28 日

総合的な学習の時間

授業
Class

学校で飼っているうさぎの飼育係を任された3年生が、うさぎの食べ物や抱き方を学びました。長い耳や目、鼻、しっぽなどの体の特徴や、臆病な性格などを学び、やってはいけないことを声に出して学習しました。「大きな音や声を出さない。いきなり近づいて抱かない。振り回したり、叩いたりしない」。「自分がされて嫌なことは、うさぎにしても可哀想だよな？」という講師の問いかけに、児童らは大きくうなずきました。ネギやニラなど味や臭いのきついものや、おやつなどの加工食品をあげてはいけないこと。走り回ったり、地べたに腹ばいになったりする時のうさぎの気分も解説されました。グループに分かれて円になり、獣医から抱き方のコツを目の前で教わり、一人一回以上抱く機会がありました。習った通りに、背の皮をつかみ、すばやく抱き上げて腰に反対の手をいれ、足とお腹を自分のお腹にくっつけることができる児童もいれば、怖がって後ずさりし、なでるのがやっとの児童もいました。また、聴診器で自分の心臓の音とうさぎの心臓の音を聞き比べ、うさぎの心臓の音が「トクトクトク」と予想以上に速いことから、たくさんの大きな人間に囲まれた小さな生き物の恐怖や、小さいけれど確かな生き物の命を肌で感じる事ができたようでした。



感想
Impression

児童より Impression from Children

- （触ってみて）とても温かく、毛がふわふわしていました。
- 前歯が2本、真っ白なのが見えて、これにニンジンとか固い野菜も食べているんだなと思いました。
- 前足と後ろ足の爪の本数が違って、前足が5本で後ろ足が4本でした。
- ウサギの心臓の音はとっても速くて、ヘリコプターみたいに聞こえました。
- 目が横についているから、180度後ろの方まで見えるけど、真っ正面の一部は見えにくいとわかりました。
- メスだけ首の周りに分厚い毛皮がついていて、赤ちゃんを産んだときにそれで温めるらしいです。
- 季節によって、食べさせてあげるものを変えなきゃいけないかと思ったけど、それはしなくていいと教わりました。

学校より Impression from school

代表の方がプリント（流れを含む）を作ってくれ、スムーズに打合せができました。獣医さんが優しく教えてくれ、触れあえたので、児童らも質問することができました。歯などを見られたのもよかったです。

講師より Impression from lecturer

事前の連携に若干の戸惑いや不備がありましたので、今後は担任の先生の思いに沿えるような相談をしていきたいと思えます。児童が生き物と触れあい、健全な飼育環境、日々の飼育管理の施し方を学ぶことで、児童の生き物への慈しみ、生命を大切にすることを養ってもらうことを目指しています。